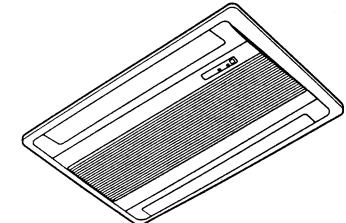


ガスシステムエアコン

組み合わせ室外ユニット

室内ユニット	142-5004	142-5005
室外ユニット		
セパレート インバーター タイプ	04-392 142-7000	04-394 142-7001
定速	04-402	—
マルチ インバーター タイプ	04-485 04-486 142-7002	—
定速	04-477	—



取扱説明書

このたびはガスシステムエアコンをお買い上げいただきましてありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書をお読みいただき、正しくお使いください。
お読みになったあとは「保証書」とともに大切に保管してください。



大阪ガス株式会社

廃業時にご注意願います。

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのエアコンを廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

お問い合わせ先

別添 大阪ガスのお問い合わせ先
をご参照願います。

おねがい

ガスくさいときは、ガス栓を閉め窓を全開にして、(火気に注意して) 大阪ガスに連絡してください。

85264180587000

もくじ

安全上のご注意	1
ご使用になる前に必ずお読みください	
各部のなまえ (室内・冷房用室外ユニット)	4
各部のなまえ (リモコン)	5
運転前の準備	6
日付・時刻の合わせかた	9

運転ガイド (運転の種類の選びかた)	10
おまかせ運転 (ニューロ自動運転)	11
ニューロ自動運転のしくみ	12
おこのみ運転	
(暖房:アメニティドライ・冷房:送風運転)	13
風向・風量調節	14
プログラム運転 (入時刻・切時刻の設定)	15
プログラム運転 (実行)	16
静音運転	17
応急運転	18

知っておいていただきたいこと	18
エアコンのかしこい使いかた	19
お手入れのしかた	20
故障かな?	22
すぐ販売店へ・保証とアフターサービス	23
設置について	24
仕様	25

大阪ガス

安全上のご注意

安全に関する重要な内容です。安全にお使いいただき、ケガや事故を招かないためにもよくお読みになり、必ずお守りください。また、日常のお手入れ、お取り扱いに関するご注意もあります。ご確認のうえご利用ください。

表示の説明

安全上の注意は、危険度に応じてつぎのようなく2段階に分けています。安全にご利用いただくための指針としてご理解ください。

!**警告**

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死なるまたは重傷を負う可能性が生じる場合が想定されることを表しています。

!**注意**

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。

表示についてはつぎのような意味があります



!**警告**

安全な位置に正しく機器を設置(および付帯工事)する

機器の設置・移動および付帯工事は、お買いあげの販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置してご使用ください。

火災を防ぐために

機器の上や周囲に燃えやすいものを置かない。
火災の原因になります。

スプレー、ガソリン、ベンジンなど引火のおそれのあるものを機器のそばで使用しない。
引火・爆発のおそれがあります。

スプレー缶は厳禁

!**スプレー缶を温風の当たるところに放置しない。**
スプレー缶内の圧力が上がり、爆発するおそれがあります。

異常時の処置について

!**異常を感じたら、使用を中止してガス栓を閉じる。**
使用中に異常な燃焼、臭気、音が感じられたときは、ただちに運転を停止して、ガス栓を閉じてください。
「故障かな?」に従って対処してください。
☞ 22ページ

!**地震・火災など緊急の場合は運転を停止し、ガス栓を閉じる。**
あわてずに運転を停止し、ガス栓を閉じてください。

!**絶対に分解しない**
お手入れが必要なところ以外は、絶対に分解しないでください。
ガス漏れのおそれや機器の故障の原因となります。
また、機器の改造はしないでください。安全装置がはたらかなくなるなどのおそれがあります。

!**注意**

アース工事を確認する

!**この機器はアースが必要ですので、アース工事がされているか確認してください。**
アース工事が不完全な場合は、感電の原因になることがあります。アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話線などに接続しないでください。

!**ドレンホースは、確実に排水するように配管する**
ドレン水が確実に排水するように配管されていることを確認してください。
排水工事が不確実な場合は、屋内に水が漏れて家具などをぬらす原因になることがあります。

漏電ブレーカーを取り付ける

設置場所によっては漏電ブレーカーの取り付けが必要です。お買いあげの販売店または大阪ガスに相談してください。
漏電ブレーカーが取り付けられていないと、感電の原因になることがあります。

正しく扱わないと事故やケガにつながります。とくにご注意ください。

設置場所の注意

!**温室・動植物の飼育室など、特殊な場所には設置しない。**
植物が枯れたり、動物が死亡することがあります。

!**室内ユニットの吹出口の前に格子を取り付けない。**
温度調節が正しく行われず火災の原因となります。

!**壁や棚などからじゅうぶんに離して設置する。**

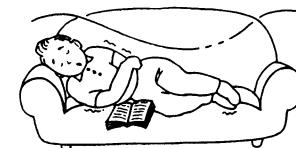
!**可燃性ガスの漏れる場所へは設置しない。**
一ガスが漏れてユニットの周囲にたまると、爆発・火災の原因になります。

!**風通しの良い場所に設置する。**
風通しの悪い場所や、吹出口、吸入口をふさぐと加湿し、火災や故障の原因になります。

!**室内ユニットの下にテレビ等の家電製品を置かない。**
水滴が滴下することがあり故障・感電の原因になることがあります。

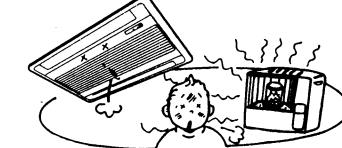
冷風、温風を直接長時間からだに当てる

!**体調悪化や健康障害の原因となります。**



換気をする

!**運転中はこまめに換気をする。**
他の燃焼器具と一緒に運転するときは、とくにご注意ください。換気が不じゅうぶんな場合は、酸素不足の原因になることがあります。



!**警告**

エアコンが冷えない、暖まらない場合は、冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられますので、お買い上げの販売店にご相談ください。

!**冷媒の追加を伴う修理の場合は、修理の内容をサービスマンに確認してください。エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロ等の火気に触ると有害な生成物が発生する原因になります。**

温風の直接当たる場所で就寝しない

!**低温風でも運転的に当たると、低温やけどの原因となります。**

とくにつぎのような方が使用する場合は、回りの人が注意することが必要です。

* 乳幼児や自分の意志で体を動かせない人
* 激しく疲労している人・深酔している人・皮膚の弱い人など



!**注意**

!**機器の上に乗ったり、腰かけたりしない。**
機器の故障や、やけどのおそれがあります。



エアコンを掃除するときは

!**運転を停止し、ブレーカーを切る**
運転の停止を確認したあと、ブレーカーを切ってください。このときファン停止を確認してください。

内部でファンが高速回転しているため、ケガの原因になることがあります。

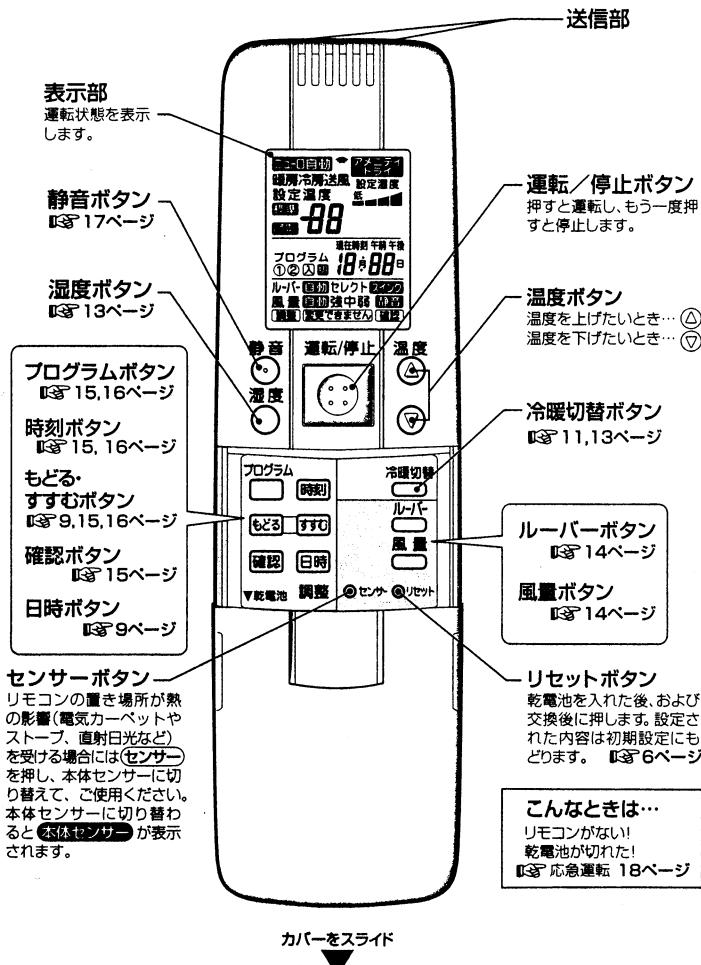


各部のなまえ

リモコン

説明のため表示画面すべてを表示してあります。
下の図はリモコンのカバーをスライドさせたときの図です。

● このページ以降では、リモコンのボタン名はすべて「ボタン」を省略して表示しています。
例：運転/停止ボタン→ 運転/停止



運転前の準備

お使いになるとき、つぎの準備を行ってください。

まず点検しましょう

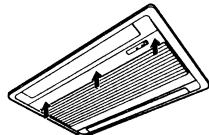
- 機器のまわりに燃えやすいものはありませんか？
- 機器の外観に異常は見られませんか？

はじめてお使いになるときには

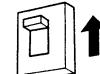
1. 吸込グリルを開けます。

吸込グリルの固定部（3カ所に「押す」の刻印）を押すと、ラッチがはずれて吸込グリルが開きます。

吸込グリルは、ラッチがはずれると勢いよく開き危険ですので吸込グリルを手でささえながら開けてください。
その内部に本体操作部があります。

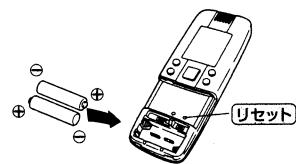


3. ブレーカーを「入」にする

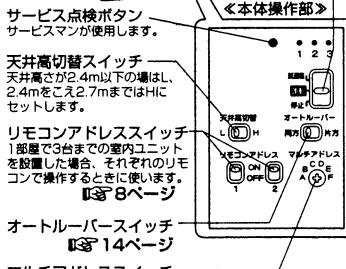
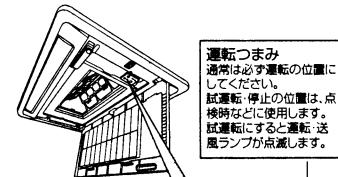


リモコンに乾電池をセットするには

1. カバーの両側を押しながら下にすらしてはすします。

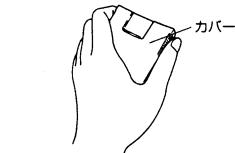


2. 運転つまみを「運転」の位置に合わせます。



マルチアドレススイッチ
室外ユニットがインバーカマルチの場合は、据付工事のとき合わせますので動かさないでください。

2. 新しい同種の単4形アルカリ乾電池を2本入れます。 + - の向きを正しく！



3. ペンなどの先の細いもので [リセット] を押してから、カバーを取り付けます。 乾電池の交換時も必ず [リセット] を押してください。

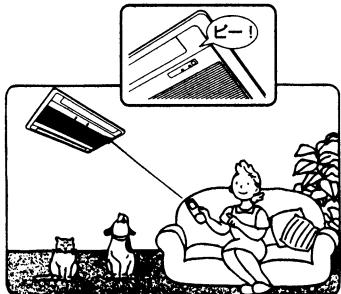
4. 日付・時刻を合わせる [リセット] 9ページ

運転前の準備

お使いになるとき、つぎの準備を行ってください。

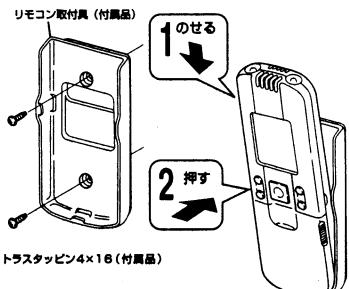
リモコンを手もとでお使いになるときは

- リモコンを操作するとき、および運転中は、送信部を室内ユニットの受信部に向けてください。
- 室内ユニットが正常に受信すると、「ピー」と音がします。



リモコンを壁などに取り付けてお使いになるときは

- リモコンの信号を室内ユニットが確実に受信する場所を選んで、ネジでリモコン取付具を固定してください。
- 室内ユニットが確実に受信することを確認してください。



リモコンを取り出す場合は、手前に引いてはすします。

アドバイス

乾電池について

- 長期間ご使用にならない場合は、乾電池を取り出してください。(乾電池の液漏れで故障することがあります。)
- アルカリ乾電池の交換は、1年がめやすです。乾電池の寿命が近づくとリモコンの表示部がうすくなったり、また受信距離が短くなります。このような場合は、乾電池を新しいものと交換してください。
- アルカリ乾電池以外は使用しないでください。誤動作する場合があります。
- 充電式乾電池は寸法、形状、性能の一部が異なりますので使用できません。
- ご使用後の乾電池は指定の場所に捨ててください。可燃ゴミと一緒に出したり、燃やしたりしないでください。

ご注意

- リモコンは、冷温風や日光が直接当たるとこや、熱源（電気カーペットやストーブなど）の近くには置かないでください。また、電子勝時点灯方式またはインバーター方式の蛍光灯がある部屋では、信号を受け付けないことがあります。このような場合は、お買いあげの販売店にご相談ください。
- 受信部とリモコンの間に、信号をさえぎるようなものを置かないでください。
- リモコンは、室内ユニットに近づけすぎると信号を受けつけないことがあります。このような場合は、リモコンを離してお使いください。
- リモコンにジュースや水などの液体がかからないように注意してください。
- リモコンを操作するときに他の電気機器が誤作動する場合は、電気機器を離すか、お買いあげの販売店にご相談ください。

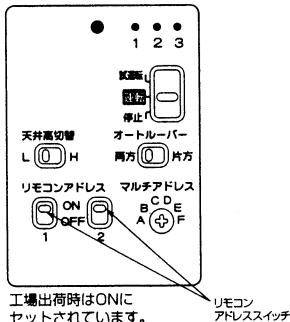
アドレススイッチの切り替えについて

- 1室に1台の室内ユニットを設置し、混信のない場合は切り替える必要はありません。
- 1室に3台までの室内ユニットを設置する場合、室内ユニットとリモコンの信号が混信しないように送信、受信の信号を区別できるようにしてあります。それがアドレススイッチです。
- 室内ユニットには受信用、リモコンには送信用のアドレススイッチがあります。送信用、受信用のアドレススイッチを合わせることにより機能を発揮します。

アドレススイッチの位置

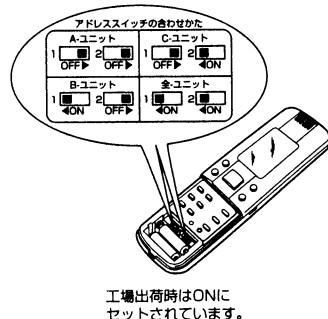
室内ユニット側（受信用）

本体操作部は吸込グリルを開けると下図のように見えます。



リモコン側（送信用）

リモコンのカバーをはずすと下図のように見えます。カバー裏にはアドレススイッチがあります。それを参照し、アドレススイッチをセットしてください。



アドレススイッチの合わせかた

アドレススイッチを切り替えた後は、必ずリモコンの[初期設定]を押してください。

日付、時刻、プログラム運転の切入時刻が初期設定となります。もう一度設定しなおしてください。

1室に3台室 内ユニットを据え付けた場合	室内ユニットA、B、Cをそれぞれのリモコンで操作する場合	室内ユニットA、B、Cを1個のリモコンで全部操作する場合※
室内ユニットの種類	室内ユニットのアドレススイッチの位置	リモコンのアドレススイッチの位置
室 内 ユ ニ ッ ト A	1: ON 2: OFF	1: OFF 2: ON アドレス
室 内 ユ ニ ッ ト B	1: ON 2: OFF	1: ON 2: OFF アドレス
室 内 ユ ニ ッ ト C	1: ON 2: OFF	1: OFF 2: ON アドレス

※リモコンの到達距離によっては受信できない室内ユニットが発生することもあります。この場合は動作しなかった室内ユニットの受信部にできるだけリモコンを近づけてください。

据付工事担当のかたへ

おまかせ運転

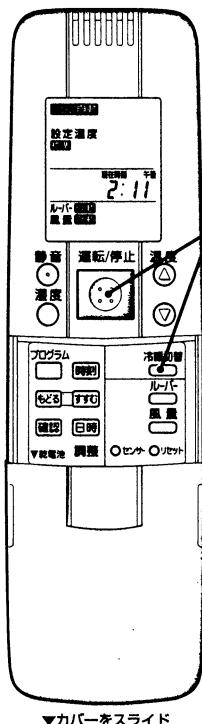
ニューロ自動運転

ガス栓を全開にしてください。

【運転/停止】を押すだけで、おまかせ運転（ニューロ自動）ができます。

あれこれ面倒な操作はいりません。

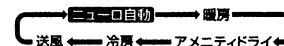
簡単な操作で使いたいときはどうぞ。



▼カバーをスライド

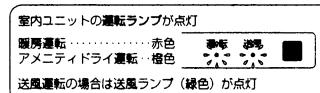
1. 冷暖切替を押し、ニューロ自動を選ぶ

【冷暖切替】を1回押すごとに
つぎの順で運転の種類が変わります。



2. 運転/停止を押す

室内ユニットから「ビーピー」と音がします。

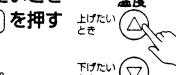


●ニューロ自動の設定温度について。☞ 12ページ

●運転の種類がご希望に合わないときは、おこのみ運転（暖房・アメニティドライ・冷房・送風）にしてください。☞ 13ページ

設定温度を変えたいとき

いずれかの【温度】を押す

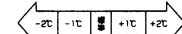


室内ユニットから

「ビー」と音がします。

●温度の変更は、1回押すごとに1℃。

ずつ変化し、標準温度から
±2℃の範囲で変更できます。



風向・風量を変えたいとき

☞ 風向・風量調節 14ページ

運転を停止したいとき

もう一度【運転/停止】を押す

ご注意

●ルーバーの設定が「自動」以外では、機能がじゅうぶんに発揮されないことがあります。

●設定温度を変えたとき

変更した温度は、運転停止後も冷暖切替を操作しても記憶されています。

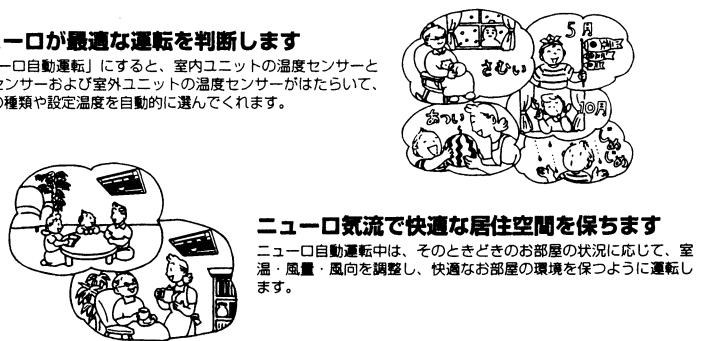
ニューロ自動運転のしくみ

暖房・アメニティドライ

おまかせ運転はニューロ自動運転機能によって、そのときのお部屋の状況に適した運転の種類（暖房、アメニティドライ）を自動的に選択して実行します。以下のようなしくみで運転しています。

ニューロが最適な運転を判断します

「ニューロ自動運転」にすると、室内ユニットの温度センサーと湿度センサーおよび室外ユニットの温度センサーがはたらいて、運転の種類や設定温度を自動的に選んでくれます。

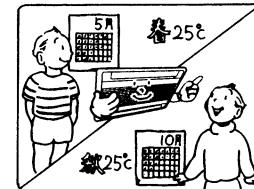


ニューロ気流で快適な居住空間を保ちます

ニューロ自動運転中は、そのときどきのお部屋の状況に応じて、室温・風量・風向を調整し、快適なお部屋の環境を保つように運転します。

「ニューロ自動」って、なあに？

たとえば室温が25°Cであっても、春・夏・秋といった季節の運いや服装によって、むし暑く感じたり、肌寒く感じたりします。こうした温度だけでは決められない人間の感覚に適和感なく、もっとも快適な状態にしてくれるのが、ニューロのたらきです。「ニューロ自動運転」は、温度や風量、風向をどうすれば快適になるか、あらかじめニューロに情報として組み込んであるので、今のお部屋の状況にいちばん最適な運転を選んで実行してくれるのです。



ニューロ自動運転の設定温度について

運転開始時の室温および外気温により、運転の種類や設定温度・設定湿度を自動的に選んでくれます。（右表参照）

このときの設定温度は、リモコン表示部に「**設定温度**」と表示されます。

運転開始時の室温	運転開始時の外気温	運転の種類	設定温度	設定湿度
32°C以上	—	—	29°C	50%
30~31°C	—	アメニティドライ	27°C	60%
26~29°C	—	—	26°C	60%
22~25°C	20°C以上	アメニティドライ	24°C	60%
	18~19°C	※1	—	※1
	15~17°C	※2	24°C	※2
	15°C以下	暖房	—	—
21°C以下	20°C以下	アメニティドライ	22°C	60%
	18~19°C	※1	—	※1
	17°C以下	暖房	22°C	—

●※1と※2の記号は、リモコンの日付が5月から10月のときは設定湿度60%のアメニティドライ運転、11月から4月のときは暖房運転になります。

リモコンの日付をセットしていないときは、リモコンの表示部に「**室外センサー**」のマークが表示されているときは、※1は設定湿度60%のアメニティドライ運転、※2は暖房運転になります。

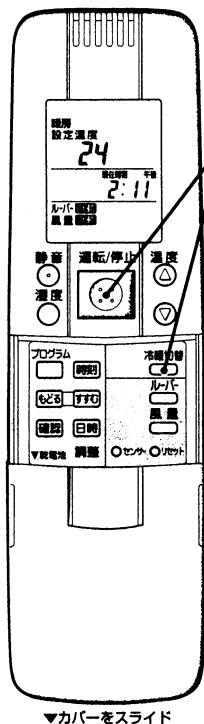
●運転の種類によって選ばれた温度・湿度はお部屋を快適にコントロールする目安です。

●運転外ユニット（04-402型、04-477型）との組み合わせの場合、運転開始時の外気温は16°Cに固定となります。

おこのみ運転

暖房・アメニティドライ・冷房・送風運転

暖房・アメニティドライ運転の場合、ガス栓を全開してください。
おまかせ(ニューアーク)運転がおこのみに合わないときは、ご希望の運転内容に設定できます。



ご注意

●アメニティドライについて
ルーバーの位置が自動以外では、機能がじゅうぶん発揮されない場合があります。アメニティドライ運転にすると温度センサーと湿度センサーがはたらいて、お部屋の空気をコントロールします。お部屋の状態によっては、温度・湿度が設定温度・湿度にならない場合があります。

●設定温度を変えたとき
変更した温度は、運転停止後も冷暖切替を操作しても記憶されています。

●アメニティドライ運転時に温度設定を変えたとき
変更した湿度は、運転停止後も冷暖切替を操作し再度、アメニティドライにしても記憶されています。

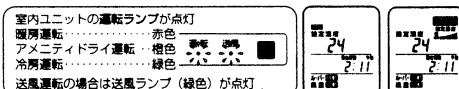
1. [冷暖切替]を押し、暖房・アメニティドライ・冷房・送風のいずれかを選ぶ

[冷暖切替]を1回押すごとに
つぎの順で運転の種類が変わります。

ニューアーク → 暖房 →
送風 ← 冷房 ← アメニティドライ ←

2. [運転/停止]を押す

室内ユニットから“ピー”と音がします。

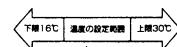


設定温度を変えたいとき

いずれかの[温度]を押す

室内ユニットから“ピー”と音がします。

●温度の変更は、1回押すごとに1℃ずつ変化します。
送風運転では設定温度の変更はできません。



アメニティドライ運転時に、温度設定を変えたいとき

運転状態で[温度]を押す

1回押すごとに右図のように
変化します。



風向・風量を変えたいとき

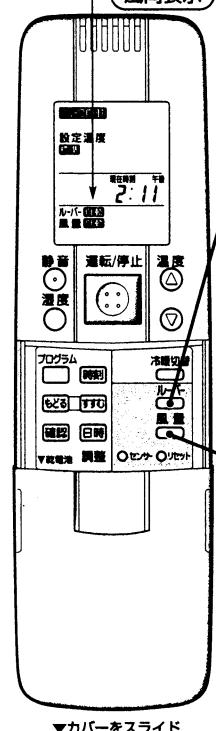
☞ 風向・風量調節 14ページ

運転を停止したいときは、もう一度[運転/停止]を押す

風向・風量調節

冷気・暖気のかたよりを
調節できます。

風向表示



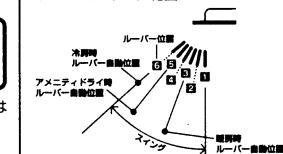
▼カバーをスライド

上下の風向を変えたいときは運転中に[ルーバー]を押す

(表示部)
風向1 吸込グリルを開ける
とオートルーバースイッチを[西方]にすると風向1.2ともルーバー位置は同じに設定できます。
(表示部)
風向2 本体のオートルーバースイッチを[西方]にすると風向1.2ともルーバー位置は同じに設定できます。

[北方]にすると、表示部側の風向1のみ設定できます。
(風向2は設定できません。)

ルーバースイング範囲



リモコン表示部
自動→セレクト→セレクト→セレクト
① ② ③
④ ⑤ ⑥
スイング→セレクト→セレクト→セレクト→
●ルーバー位置 ①～⑥は表示されません。

- 風向1.2のルーバー位置は同じです。
- イラストのルーバー位置表示は、めやすですので実際の角度とは異なります。

風量を変えたいときは運転中に[風量]を押す

室内ユニットから“ピー”と音がします。
1回押すごとにつぎの順で表示されます。
自動は風量が自動的に切り替わります。



ご注意

●ルーバー・風量を変えたとき

変更したルーバー・風量は、運転停止後も冷暖切替を操作しても記憶されています。

●アメニティドライ運転時に温度設定を変えたとき

変更した湿度は、運転停止後も冷暖切替を操作し再度、アメニティドライにしても記憶されています。

●暖房運転開始時、吹出温度が暖まるまでルーバー位置は[中]で、風量は微風になります。

この間はリモコンで操作しても、ルーバーの位置および風量は変わりません。

●運転を停止したときには、ルーバーは自動的に閉じます。

●ルーバーは、必ずリモコンで操作してください。手で直接操作すると、ルーバーの位置がリモコンの設定位置とずることがあります。

●誤作動した場合は、リモコンでいつたん停止させてから再運転すると、正常の位置にもどります。

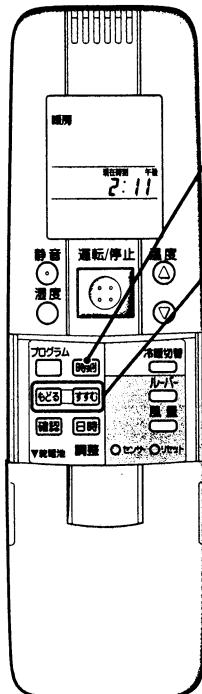
●梅雨など湿度の高いときに、左右風向調節羽根を大きく左右に曲げて冷房・アメニティドライ運転をすると、吹出口付近に露が付着したり滴下することがあります。その場合は、左右風向調節羽根をまっすぐの位置にしてご使用ください。

プログラム運転

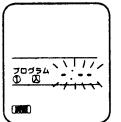
入時刻・切時刻の設定 1

プログラム①の設定

毎日、指定した時刻にエアコンのスイッチを自動的に入れたり切ったりできるのが、プログラム運転です。プログラム運転を行うには、まず入時刻と切時刻を設定します。



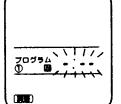
1. [時刻]を押して、「プログラム」の表示にする
時刻表示が点滅します。



2. [もどる]または[すすむ]を押して、入時刻を「午前6:30」に合わせる
時刻は10分単位で設定できます。
押し続けると、早送りになります。



3. [時刻]を押す
切時刻を設定するため、時刻表示が点滅します。



4. [もどる]または[すすむ]を押して、切時刻を「午前9:30」に合わせる



5. [プログラム②]を設定しないとき

[時刻]を3回押す

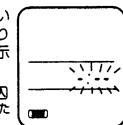
設定前の表示（プログラム②の5）になり、プログラム設定は完了しました。

[プログラム②]を設定したいとき

プログラム②の設定の操作手順を行います。

アドバイス

- 時刻設定を取り消したいとき
[確認]または[確認]を押して、午後11:50のつぎの表示「-:-:-」に合わせてください。



確認したいとき

- [確認]を1回押すと、すぐに日付を表示し、次に3秒間隔で
現在時刻→プログラム①（入時刻）
→プログラム②（切時刻）
→プログラム③（入時刻）
→プログラム④（切時刻）と表示
していきます。

- 変更したいとき
操作手順を初めからやり直します。

右図はプログラム①の時刻設定が抜けている場合を示します。

ご注意

プログラム運転でエアコン運転中、
現在時刻→プログラム①（入時刻）
→プログラム②（切時刻）
→プログラム③（入時刻）
→プログラム④（切時刻）と表示
しているとき、[運転/停止]を押すと、エア
コンは運転します。

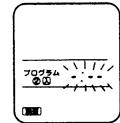
上記のように設定してある場合、現在時
刻が午後2時11分であるとプログラム
②の因からスタートします。
ここで[運転/停止]を押すと、次の時刻に
切り替わります。

入時刻・切時刻の設定 2

プログラム②の設定

●（例）午前6:30に運転を開始し、午前9:30に運転を停止させたいとき
(時刻の設定はエアコンの運転中、停止のどちらでもできますが、下記の説明は停止中にしています。) (下図の1,3,5の絵は最初の設定を示しています。次回の設定からは時刻が点滅します。)

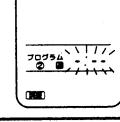
1. [時刻]を押して、「プログラム」の表示にする
時刻表示が点滅します。



2. [もどる]または[すすむ]を押して、入時刻を「午後5:30」に合わせる
時刻は10分単位で設定できます。
押し続けると、早送りになります。



3. [時刻]を押す
切時刻を設定するため、時刻表示が点滅します。



4. [もどる]または[すすむ]を押して、切時刻を「午後11:30」に合わせる

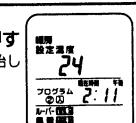


5. [時刻]を押す

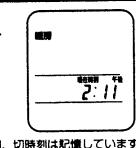


時刻設定がすすめば、あとはワンタッチに近いボタン操作。プログラム運転が、あなたの生活パターンに合わせて効果的にたらきます。

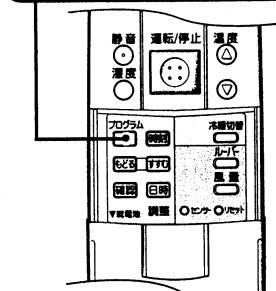
1. 入時刻、切時刻を設定します。
プログラム①および②の設定をごらんください。



2. [プログラム]を押す
プログラム運転が開始します。



入時刻、切時刻は記憶しています。



▼カバーをスライド

ご注意

● プログラム②を押すと
プログラム運転の付加機能について
入時刻が設定されているとき、室温
と設定温度により設定された入時刻
より早めに運転開始することがあります。

● プログラム運転中、停電した場合
エアコン本体は停止し、リモコン表示
はそのままです。

● 時刻の設定が間違っていると設定が
無効になります。
時刻設定終了後、[確認]を押して時刻
を確認してください。

● 間違ったプログラム例
プログラム①プログラム②プログラム③
プログラム④プログラム⑤

ここではプログラム②の[確認]になります。

● プログラム運転の付加機能について
入時刻が設定されているとき、室温
と設定温度により設定された入時刻
より早めに運転開始することがあります。

● プログラム運転中、停電した場合
エアコン本体は停止し、リモコン表示
はそのままです。

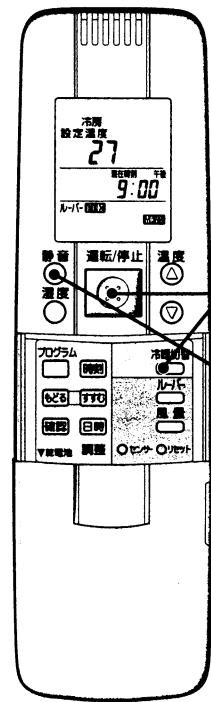
● 時刻の設定が間違っていると設定が
無効になります。
時刻設定終了後、[確認]を押して時刻
を確認してください。

ご注意

使いかた

● 静音運転

ニューロ自動、冷房、アメニティドライ運転時、室外ユニットの能力を下げ、運転音をおさえることができます。室内ユニットは弱風運転となります。暖房、送風運転のときは、静音運転を行いません。



▼カバーをスライド

夜間自動静音運転

リモコンの時間が午後11時から翌朝6時の間での運転は、自動的に静音運転に切り替えます。翌朝6時になると自動的に解除され、通常設定の運転モードとなります。この機能は毎日繰り返されます。

午後11:00

午前6:00

静音運転

静音運転中は、リモコンに「静音」表示が表れます。このとき [運転] を押すと「静音」表示が消え、静音運転は解除されます。

1. [冷暖切替] を押し、ニューロ自動・冷房・アメニティドライのいずれかを選ぶ

2. [運転/停止] を押す

3. [静音] を押す

取り消したいとき
[静音] をもう一度押す

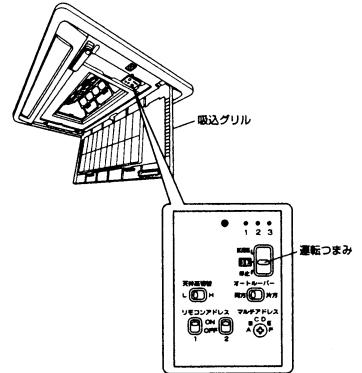
ご注意

- 静音運転中は、風量切替は機能しません。
- 夜間自動静音の時間内または直前に運転を開始された場合は、自動的に静音運転に切り替わり、設定温度への到達時間がかかる場合がありますので、ご注意ください。このときは、静音運転を取り消すと通常運転になります。
- インバーターマルチ室外ユニットと組み合わせた場合も各部屋の室内ユニットは、自動的に静音運転に切り替える運転します。このとき1部屋でリモコンの「静音」を押すと「静音」表示が消え、静音運転は全室解除されますが、他の部屋のリモコンは「静音」が表示された状態となります。

● 応急運転

リモコンが見あたらない! 乾電池が切れている! そんなときはつぎのような操作を行います。

吸込グリルを開き、運転つまみをいったん「停止」の位置にしてから「運転」の位置にもどす



運転開始時の室温に応じ、アメニティドライもしくは暖房のおまかせ運転（ニューロ自動）を行います。



室内ユニットの運転ランプが、アメニティドライ運転は橙色、暖房は赤に点灯します。

停止したいとき

運転つまみを「停止」の位置にする

リモコン操作にもどすとき

運転つまみを「運転」の位置にして、リモコンで操作してください。

ご注意

- 応急運転では設定温度、設定湿度、風向、風量も自動的に選びます。

● 知っておいていただきたいこと

● 凍結予防運転について

冬期エアコン停止中でも電源（ブレーカー）を切らないようにしてください。冬期外気温が0°C以下になりますと、熱交換器や温水回路、暖房用熱源機の熱交換器の水が凍結し、熱交換器や配管などが破損することがあります。室内温度が10°C以下になるとエアコンの停止中は流量可変弁を開いて、温水回路などの破損を予防することができます。

しかし、エアコン停止中、他の暖房装置を使った場合には、外気温が0°C以下であっても室内温度が10°Cをこえていると、流量可変弁は開きません。このため、凍結予防を行なうことができませんので、他の暖房装置を使う場合には必ずエアコンを暖房運転で併用してください。

● 冷房・アメニティドライ運転時の凍結予防機能について

冷房・アメニティドライ運転時、温度条件やエアフィルター・空気清浄フィルターの目つまり具合によっては室内ユニット内部が凍結することがあるため、事前に室内ユニットの運転を停止させる機能です。

● 冷風防止運転について

暖房運転開始時に出る肌寒い冷風を防止するため、エアコン内が暖まるまでは送風を停止します。じゅうぶんに暖まると、自動的に送風を開始します。また、室温が設定温度より高い場合は微風になります。

● 運転条件

冷房運転	室外温度 43°C以下 室内温度 約21°C以上 室内湿度 約80%以下
アメニティドライ運転	室外温度 43°C以下 室内温度 約15°C以上

○ 上記条件以外の温度で長時間運転した場合、保護装置がはたらいて運転できなくなることがあります。

○ 機器には温水熱交換の凍結保護のための安全装置が取り付けられています。冷房・アメニティドライ運転で機器の運転状態（設定温度20°C以下）によってはこの安全装置が働き、運転が停止することがありますか異常ではありません。

○ 室内湿度が80%を超えるような状態でエアコンを長時間ご使用されますと、エアコン表面に露が付いて滴下することがあります。

○ 室温が20°C以下のときは、冷房運転をしないでください。冷房用熱交換器に霜が付いたり、機器の寿命を縮める原因になります。

○ ご使用中に停電したり、ブレーカーを切ってしまったときには、通電後、もう一度運転操作をしてください。

● エアコン用洗浄スプレー（洗浄剤）のご使用について

市販のエアコン用洗浄スプレー（洗浄剤）をご使用になる場合、洗浄成分により故障の原因になることがあります。（電装部品・樹脂の割れなど）

ご使用になるときは、洗浄剤メーカーにお問い合わせください。

エアコンのかしこい使いかた



室内温度の設定は適温に

寒くなるほど冷やし過ぎや、汗が出るほど暖め過ぎは不経済。健康のためにもよくありません。



冷暖房効果をアップ

熱が逃げにくく、日差しもさえぎるカーテンやブラインドは、快適な涼しさ、暖かさを逃がしません。



上手に活用風向調節

暖気は上に、冷気は下にたまるもの。その性質を利用して室温ムラをなくすのが風向調節です。ムダな運転も追放できます。



エアフィルターもお掃除を
エアフィルターの汚れは、冷暖房能力の低下、異常音発生や吹出口付近に露が付着して滴下することなどの原因になります。電気代のムダにもつながります。



冷房時には熱源はさけて

冷房運転中は、できるだけ熱源をさけたほうが効率よく室内を冷やせます。



快適冷房温度で省エネを

冷房運転のとき、室内と室外の温度差は約5℃以内が最適です。設定温度を1℃上げると約10%も省エネになります。



換気もお忘れなく

健康のために、1時間に1~2分程度の換気は必要です。また、同室内でガス・石油器具などをご使用の場合は安全のためにもかならず換気を実行しましょう。



雷が鳴り出したら要注意！

雷が鳴り出したら、運転を停止して早めにブレーカーを切りましょう。落雷による電気回路の焼損を防げます。



温度調節で快適空間

暖房運転を長時間続けると、お部屋は乾燥ぎみになります。健康のため、お肌のため、加湿器をご利用ください。



上手に活用プログラム運転

エアコンのかけっぱなしは、健康によくありません。とくに夏のおやすみ時には、冷風を直接長時間、からだにあてないようにご注意。プログラム運転を上手に使えば、電気代も節約できます。

お手入れのしかた

日ごろのお手入れが、エアコンを長持ちさせるヒケツです。こまめなお手入れを心がけましょう。

お手入れの前に (掃除を業者に依頼するときはお買いあがけの販売店にご相談ください。)

エアコンを掃除するときは停止する



掃除するときは必ず運転を停止にし、ブレーカーを切ってください。このときファンの停止を確認してください。内部でファンが高速回転しているためケガの原因になることがあります。



エアコンは直接水洗いをしない



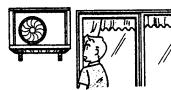
エアコンを水洗いしないでください。故障・感電・火災の原因になることがあります。



シーズン前の点検（再び使い始めるとき）

- エアフィルターを掃除してから取り付けます。
掃除のしかた  21ページ
- 空気清浄フィルター（ご使用の場合）は、汚れ具合を点検してください。
- 室内・室外ユニットの吹出口や吸込口が、ほかのものでふさがれていないことを確認してください。
- アース線がはずれていないことを確認してください。

- ドレンホースにつまりやトラップなどのないこと、バケツや排水溝の水面にもぐってないことを確認ください。
- 据付台は、腐ったりさびたりしていないことを確認してください。

シーズン後（長期間使わないとき）

- 暖房運転または送風運転をしてカビが生えないように機械内部を乾燥させてください。



- 運転を停止し、ブレーカーを切ってください。
冬期はエアコン停止中でもブレーカーを切らないようにしてください。
 18ページ



- エアフィルターの掃除をし、空気清浄フィルター（ご使用の場合）の汚れ具合を点検してください。



- リモコンの乾電池は取り出してください。



本体・リモコンのお手入れ

柔らかい布でからぶきします。



- 汚れがひどい場合は、布を40℃以下のぬるま湯か水にひたし、よくしぼってからふいてください。リモコンはボタン類のすきまから水などが入らないようにご注意ください。

吸込グリルは、取りはずして水洗いすることができます。

吸込グリルを水洗いするには

- 柔らかいスポンジのよななもので軽く洗い、水気をじゅうぶんふき取ってください。
- 汚れがひどい場合は、中性洗剤を使用してください。その後よく水洗いをしてから、水気をじゅうぶんふき取ってください。

吸込グリルの取りはずし・取り付けかた

1 取りはずしかた

- 吸込グリルの固定部（3カ所に「押す」の刻印）を押すと、ラッチがはずれて吸込グリルが開きます。

吸込グリルはラッチがはずると勢いよく開き危険ですので吸込グリルを手でさえがら開けてください。



- 吸込グリルの両側の固定レバーのネジ（2カ所）をはずします。

- 吸込グリルの固定レバー（3カ所）を動かし、吸込グリルが落ちないように片手で支持し吸込グリルをはずします。



2 取り付けかた

- 取りはずしかたの逆の手順で行ってください。

踏み台などご使用になるときは、転倒の可能性がありますので、ご注意ください。

エアフィルターのはすしかたとお掃除 (2ヶ月に1回のお掃除をお忘れなく)

1 吸込グリルを開きます。

- 2 エアフィルター下部の固定つまみ（2カ所）を押し上げ、手前に引いて吸込グリルからエアフィルターをはずします。



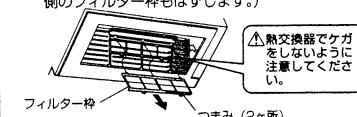
3 エアフィルターの掃除をします。

- 4 掃除をした後は、エアフィルターを吸込グリルにはめ込み、吸込グリルを閉めます。

空気清浄フィルター（別売部品）の取り付け（交換は3ヵ月ごとがめやす）および交換

1 吸込グリルを開きます。

- 2 フィルター枠下部のつまみ（2カ所）を押し上げ、手前に引いてフィルター枠をはずします。（反対側のフィルター枠もはずします。）



- 3 はずしたフィルター枠に空気清浄フィルターをセットして本体に取り付けます。（交換の場合も同様に行います。）



- 汚れた空気清浄フィルターは洗っても再使用はできません。別売部品「交換用空気清浄フィルター（48-693型）」を、お近くの販売店でご購入ください。

- 使用済みの空気清浄フィルターは、燃えるゴミとして処理してください。

故障かな？だいじょうぶ

■暖房時

運転してもすぐに温風が出てこない

機械内部が暖まれば、温風が出ます。温風が出るまで、1~2分かかる場合があります。

「チリチリ」という金属音がする

室温調整器が作動したとき、金属やプラスチックの膨張・収縮によるきしみ音です。

水の流れるような音がする

温水流量可変弁が開くと水が循環する音が聞こえる場合がありますが、異常ではありません。

■冷房時

冷房運転開始時、「シュー」という音がする

冷房に使用するガス（冷媒）が流れはじめた音です。

冷風吹出口付近に水が付く

使用条件によって、冷風吹出口のまわりに水滴が付くことがあります。ぞうきんなどでふき取ってください。

いやなにおいが出る

機械に付着したタバコの煙、化粧品、食品などのにおいが吹き出たためです。また、空気清浄フィルターが汚れていると、におうことがあります。

冷風吹出口から霧が吹き出す

室内的温度・湿度条件によって起こることがあります。

運転停止後すぐに再運転しない

室外ユニットに3分間保護タイマーが付いているため、いったん停止させると約3分間は運転を開始しません。

故障かな？お調べください

■運転しない

- 停電ではありませんか？
- ブレーカーが切れていませんか？
- 電源ヒューズが切れていませんか？
- リモコンの乾電池が切れていませんか？

6~7ページ

- プログラム運転がセットされていませんか？

15~16ページ

- 室内ユニットの運転つまみが「停止」になってしまっていますか？

6ページ

■よく冷えない、よく暖まらない

- 室内・室外ユニットの吹出口や吸込口を障害物でふさがないでください。性能低下や故障の原因になります。
- 設定温度が高すぎたり、低すぎたりしていませんか？
- ガス栓は全開になっていますか？（ニューロ自動運転、暖房、アメニティドライ時）
- 風量の表示が「弱」になっていますか？
- ルーバーの位置は適正ですか？

14ページ

- エアフィルターにホコリやゴミがつまっていますか？
- 吹出口の前に障害物はありませんか？
- ドアや窓が開いていませんか？
- 在室人員が多すぎませんか？（冷房時）

■リモコンの表示がおかしい 信号を受け付けない、受信音がしない

- リモコンの乾電池が切れていませんか？

6~7ページ

- リモコンにアルカリ乾電池以外の電池を使っていませんか？

1ページ

- 乾電池交換のあと、**リセット**を押しましたか？

6ページ

- リモコン送信部が、本体受信部に正しく向けていませんか？

- リモコン送信部を本体受信部に向け、2回続けて**運転/停止**を押してください。

必要なとき

すぐ販売店へ・保証とアフターサービス

すぐ販売店へ

以下の事項が起きた場合は、ただちに運転を中止して、ブレーカーを切ってからお買いあげの販売店またはもよりの大坂ガスへご連絡ください。(ガス栓が開いている場合は、閉めてください)。

こげくさいにおいがする



コードの皮覆が破れている



ブレーカーやヒューズがたひたびぎ切れる



本体に誤って異物や水を入れてしまった



スイッチの作動が不確実



室内ユニットから水が漏れる



ガス臭いと感じたときは

「スイッチ、電源などを絶対に操作せずに」

ガス栓を閉じて、ただちにお買いあげの販売店またはもよりの大坂ガスへご連絡ください。

保証書

この商品には、保証書がついています。お買いあげの販売店で所定事項を記入してお渡ししますから、記載事項をお確かめのうえ、大切に保管してください。

● 保証期間

お買いあげから2年間です。

ただし、冷凍サイクル・電装基板・リモコン（電装基板に起因する故障のみ）については5年間、ファンモータ・熱交換器については3年間です。

詳しくは保証書をお読みください。

● 保証書を紛失されると、無料修理期間であっても修理費をいただきことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

修理を依頼されるときは

22ページの「故障かな？」をご確認のうえ、なお異常のあるときは、お買いあげの販売店またはもよりの大坂ガスへご連絡ください。保証期間内には、保証書に記載された内容に従い、無料にて修理いたします。

修理をお申しつけいただくときは、つぎのことをお知らせください。

- お名前・ご住所・電話番号・道順（付近の目印なども）
- 形式（保証書に記載されています）
(例) 1425004室内ユニット 04392室外ユニット
- 異常のようす（表示ランプの状態など、できるだけ詳しくお願いします。）
- 訪問希望日

補修用性能部品の保有期間

補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の保有期間は、製造打ち切り後10年です。

- 性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点は

アフターサービスについてご不明な点がありましたら、お買いあげの販売店またはもよりの大坂ガスにお問い合わせください。

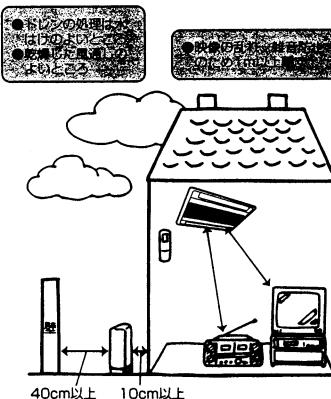
設置について

■設置場所

- 室内・室外ユニットの吹出口や吸込口を障害物でふさがないでください。性能低下や故障の原因になります。
- 室外ユニットの重量にじゅうぶん耐える場所で、運転音や振動が大きく伝わらないような場所をお選びください。
- 室外ユニットの吹出口からの温風や運転音が、隣家の迷惑にならないような場所を選んでください。
- 能力低下や騒音増大のものになりますので、吹出口附近にはものを置かないでください。
- 可燃性ガスの漏れるおそれのあるところや、蒸気・油煙の発生するところには設置しないでください。

- 工場・海浜地区・温泉地帯など、特殊なところでご使用になりますと、腐食などにより故障の原因になることがあります。
- 高温になるものの近くや、積雪その他により、室外吹出口をふさぐような場所には設置しないでください。
- ビルの上階部など、常時強風の当たるところには設置しないでください。

- ノイズを発生する高周波機器、無線機器などがあるところには設置しないでください。
- 銘板に表示されている電源（電圧・周波数）以外の電源ではご使用にならないでください。



■電気工事

- 電源は専用回路をご使用ください。他の電気製品と共にすると、ブレーカーやヒューズが切れることがあります。
- 感電事故防止のため、アースを取り付けてください。
- 据付場所によっては、感電防止のため漏電ブレーカーの取り付けが法規によって義務づけられています。

■転居またはエアコンを移設される場合

- 転居なさるときは、転居先のガス種と電源の周波数をご確認ください。異なる場合は調整が必要です。お買いあげの販売店または転居先のガス会社にご相談ください。
- 増改築などでエアコンを移設される場合、工事に専門技術が必要になります。お買いあげの販売店、またはもよりの大坂ガスにご連絡ください。転居・移設にともなう調整や工事の費用は、保証期間内でも有料となります。
- 銘板に表示されている電源（電圧・周波数）以外の電源ではご使用にならないでください。

必要なときに

仕様

室内ユニット

品名	142-5004型	142-5005型
種類	暖房・冷房兼用 セパレートタイプ	
電源	単相100V 60Hz	単相200V 60Hz
能力 kW (kcal/h)	3.5(0.9~3.6)[3,000(800~3,100)]	4.5(1.4~4.8)[3,900(1,200~4,100)]
運転電流 A	0.4	0.4
消費電力 W	40	40
騒音 dB	38	42
標準適室 量	10~14	14~18
能力 kW	2.5(0.2~3.2)	4.0(0.5~4.3)
運転電流 A	0.4	0.4
消費電力 W	40	40
除湿量 t/h	1.4	2.0
騒音 dB	39	43
標準適室 量	7~10	11~17
風量 m³/min	9.3	10.6
製品質量 kg	室内ユニット 19 グリル 5	
外形寸法 mm	室内ユニット 190×750×590 グリル 29×960×660	
付属品	取扱説明書(1)、保証書(1)、設置工事説明書(1)、空気清浄フィルター(1セット) リモコン(1)、リモコン取付具(1)、単4形乾電池(2)	

● 142-5004型と04-402型の組み合わせの場合、下記のみ異なります。

冷房能力 60Hz: 2.5 (kW) 標準適室 60Hz: 11~17 (m³) [7~10 (量)]

● 運転/停止ボタンで停止時の消費電力 (W): 3.6 (142-5004型) 5.6 (142-5005型)

冷房用室外ユニット(セパレートタイプインバーター据置型)

品名	04-392型 142-7000型	04-394型 142-7001型
種類	冷房専用 セパレートタイプ	
電源	単相100V 60Hz	単相200V 60Hz
運転電流 A	9.3	7.7
消費電力 W	850(120~1,150)	1,420(210~1,540)
騒音 dB	43	47
製品質量 kg	29	37
外形寸法 mm	500×720×286	540×860×316
付属品	保証書(1)、アース棒(1)	

冷房用室外ユニット(セパレートタイプ 定速型)

品名	04-402型
種類	冷房専用 セパレートタイプ
電源	単相100V 60Hz
運転電流 A	8.2
消費電力 W	770
騒音 dB	43
製品質量 kg	24
外形寸法 mm	505×755×251
付属品	保証書(1)

冷房用室外ユニット

品名	(2室定速マルチ据置型)	
	04-477型	04-485型
種類	冷房専用 マルチタイプ	
電源	単相100V 60Hz	単相200V 60Hz
能力 kW	3.6	6.3(1.9~6.8)
運転電流 A	10.3	11.4(3.6~13.9)
消費電力 W	1,000	2,100(590~2,560)
騒音 dB	45	48
製品質量 kg	34	59
外形寸法 mm	540×800×266	625×880×295
付属品	保証書(1)	保証書(1)、アース棒(1)

組み合わせ特性表(2室定速マルチ据置型)

運転台数	室内ユニット組み合わせ (kWクラス)	冷房能力 (kW)	消費電力 (W)	運転電流 (A)
1台運転	2.0	18/2.0	780/940	8.6/9.7
	2.5	22/2.5	790/950	8.7/9.8
2台運転	2.0+2.0	3.0/3.4	810/990	8.9/10.2
	2.0+2.5	3.1/3.5	815/995	9.0/10.2
	2.5+2.5	3.2/3.6	820/1,000	9.0/10.3
	2.5+2.0	2.0(1.2~2.2)	820(450~930)	4.8(2.8~5.4)

組み合わせ特性表(2室インバーターマルチ据置型)

運転台数	室内ユニット組み合わせ (kWクラス)	冷房能力 (kW)	消費電力 (W)	運転電流 (A)
1台運転	2.0	2.0(1.2~2.2)	820(450~930)	4.8(2.8~5.4)
	2.5	2.5(1.3~2.7)	1040(450~1130)	6.0(2.8~6.6)
	3.2	3.2(1.4~3.3)	1200(450~1260)	6.7(2.8~7.0)
	4.0	4.0(1.5~4.3)	1420(450~1710)	7.8(2.8~9.4)
2台運転	2.0+2.0	2.0(0.7~2.2)×2	1700(560~2080)	9.3(3.5~11.3)
	2.0+2.5	2.0(0.7~2.2)+2.4(0.8~2.6)	1760(560~2150)	9.7(3.5~11.7)
	2.0+3.2	2.0(0.7~2.2)+3.0(0.9~3.2)	1840(560~2260)	10.1(3.5~12.3)
	2.0+4.0	1.9(0.7~2.1)+3.6(1.0~3.8)	1940(560~2390)	10.5(3.5~13.0)
	2.5+2.5	2.4(0.7~2.6)×2	1820(560~2220)	10.0(3.5~12.1)
	2.5+3.2	2.3(0.7~2.5)+2.9(0.9~3.1)	1910(560~2330)	10.5(3.5~12.7)
	2.5+4.0	2.2(0.7~2.4)+3.6(1.0~3.8)	2060(560~2460)	11.2(3.5~13.4)
	3.2+3.2	2.85(0.9~3.1)×2	1990(590~2450)	10.8(3.6~13.3)
	3.2+4.0	2.8(0.9~3.0)+3.5(1.0~3.8)	2100(590~2560)	11.4(3.6~13.9)

冷房用室外ユニット(3室インバーターマルチ据置型)

品名	04-486型 142-7002型
種類	冷房専用 マルチタイプ
電源	単相200V 60Hz
能力 kW	6.8(2.6~7.5)
運転電流 A	13.9(4.5~15.2)
消費電力 W	2,550(760~2,790)
騒音 dB	48
製品質量 kg	60
外形寸法 mm	625×880×295
付属品	保証書(1)、アース棒(1)

● 04-487型 運転/停止ボタンで停止時の消費電力: 25W

仕様

■組み合わせ特性表(3室インバーターマルチ据置型)

運転台数	室内ユニット組み合わせ (kWクラス)	冷房能力(kW)	消費電力(W)	運転電流(A)
1台運転	2.0	2.0(1.2~2.2)	820(450~930)	4.8(2.8~5.4)
	2.5	2.5(1.3~2.7)	1040(450~1130)	6.0(2.6~6.6)
	3.2	3.2(1.4~3.3)	1200(450~1260)	6.7(2.8~7.0)
	4.0	4.0(1.5~4.3)	1420(450~1710)	7.8(2.8~9.4)
	5.0	5.0(1.9~5.1)	2000(610~2130)	10.9(3.8~11.6)
2台運転	2.0+2.0	2.0(0.7~2.2)×2	1700(560~2080)	9.3(3.5~11.3)
	2.0+2.5	2.0(0.7~2.2)+2.4(0.8~2.6)	1760(560~2150)	9.7(3.5~11.7)
	2.0+3.2	2.0(0.7~2.2)+3.0(0.9~3.2)	1840(560~2260)	10.1(3.5~12.3)
	2.0+4.0	1.9(0.7~2.1)+3.6(1.0~3.8)	1940(560~2390)	10.5(3.5~13.0)
	2.0+5.0	1.9(0.7~2.1)+4.4(1.5~4.6)	2100(720~2560)	11.4(4.3~13.9)
	2.5+2.5	2.4(0.7~2.6)×2	1820(560~2220)	10.0(3.5~12.1)
	2.5+3.2	2.3(0.7~2.5)+2.9(0.9~3.1)	1910(560~2330)	10.5(3.5~12.7)
	2.5+4.0	2.2(0.7~2.4)+3.6(1.0~3.8)	2060(560~2460)	11.2(3.5~13.4)
	2.5+5.0	2.2(0.8~2.4)+4.3(1.4~4.5)	2160(720~2660)	11.7(4.3~14.5)
	3.2+3.2	2.85(0.9~3.1)×2	1990(590~2450)	10.8(3.6~13.3)
	3.2+4.0	2.8(0.9~3.0)+3.5(1.0~3.8)	2100(590~2560)	11.4(3.6~13.9)
	3台運転	2.0+2.0+2.0 1.9(0.6~2.1)×3	1980(650~2590)	10.9(3.9~14.1)
3台運転	2.0+2.0+2.5	1.9(0.6~2.1)×2+2.2(0.7~2.4)	2040(650~2610)	11.2(3.9~14.2)
	2.0+2.0+3.2	1.8(0.6~2.0)×2+2.7(0.8~2.9)	2130(650~2650)	11.6(3.9~14.4)
	2.0+2.0+4.0	1.7(0.6~1.9)×2+3.1(1.0~3.3)	2240(650~2680)	12.2(3.9~14.6)
	2.0+2.0+5.0	1.6(0.8~1.75)×2+3.5(1.3~3.8)	2390(650~2740)	13.0(3.9~14.9)
	2.0+2.5+2.5	1.9(0.6~2.1)+2.1(0.7~2.3)×2	2120(650~2630)	11.6(3.9~14.3)
	2.0+2.5+3.2	1.7(0.6~1.9)+2.0(0.7~2.2)+2.6(0.8~2.8)	2200(650~2660)	12.0(3.9~14.5)
	2.0+2.5+4.0	1.6(0.6~1.8)+2.0(0.7~2.2)+3.0(1.0~3.3)	2300(650~2710)	12.5(3.9~14.7)
	2.0+2.5+5.0	1.6(0.7~1.8)+1.7(0.8~1.9)+3.5(1.3~3.7)	2460(920~2760)	13.4(4.5~15.0)
	2.0+3.2+3.2	1.6(0.6~1.8)+2.45(0.8~2.65)×2	2290(700~2700)	12.4(4.2~14.7)
	2.5+3.2+4.0	1.6(0.6~1.7)+2.2(0.8~2.4)+2.9(1.0~3.2)	2390(700~2740)	13.0(4.2~14.9)
	2.5+2.5+2.5	2.1(0.7~2.3)×3	2140(650~2660)	11.8(3.9~14.5)
	2.5+2.5+3.2	2.0(0.7~2.2)×2+2.5(0.8~2.7)	2260(650~2690)	12.3(3.9~14.6)
	2.5+2.5+4.0	1.8(0.7~2.0)×2+3.0(1.0~3.3)	2370(650~2750)	12.9(3.9~14.9)
	2.5+2.5+5.0	1.65(0.8~1.9)×2+3.5(1.3~3.7)	2520(920~2780)	13.7(5.5~15.1)
	2.5+3.2+3.2	1.8(0.7~2.0)+2.4(0.8~2.6)×2	2350(700~2720)	12.8(4.2~14.8)
	2.5+3.2+4.0	1.8(0.7~2.0)+2.2(0.8~2.4)+2.8(1.0~3.1)	2460(700~2760)	13.4(4.2~15.0)
	3.2+3.2+3.2	2.25(0.8~2.5)×3	2440(760~2750)	13.3(4.5~14.9)
	3.2+3.2+4.0	2.05(0.8~2.3)×2+2.7(1.0~2.9)	2550(760~2790)	13.9(4.5~15.2)

メモ

メモ

メモ